

並木通り

高島市
マキノ

2022/2

マキノの
メタセコイア並木を
守り育てる会

「四季游园」マキノ

VOL.10

現在の会員状況
2022.1.1 現在

会員数 83名
(団体会員含む)

会員募集中!!

詳しくは、下記公式HPを
ご覧の上、「入会申込書」
をダウンロードして下さい

公式HP:

メタセコイア.com

遊歩道区域の整備〜長年の悲願が成就へ!〜

メタセコイア並木道の堀切川以北〜南牧野間に遊歩道部が整備されることになりました!

現在の既設遊歩道は、マキノピックランド付近の南エリアが平成十一年のピックランド開業時に、北エリアの県道遊歩道も同年三月に整備されましたが、堀切川以北〜南牧野地先までの間が未整備となっていました。



完成イメージ図 (茶色部分)

この未整備区間については、過去、幾度となく整備の話が持ち上がったものの実現には至らず、メタセコイア並木道を散策する観光客は路上を歩行せざるを得ない状態が続いていました。

本会としても、去る二〇一九年一月に三日月県知事に直接整備について要望をさせて頂く機会を得、本事業が地元観光業者の悲願である旨お伝えさせて頂きました。

これを皮切りに本会として継続した整備要望を行い、このたび滋賀県により、道路の路肩法面部補修という形で整備して頂くこととなりました。

現在の県道小荒路牧野沢線内メタセコイア並木道の大部分は、昭和三十八年マキノ町西土地改良区が「県営パイロット事業



1981年(昭和56年)当時の堀切川の様子

園幹線道路」として整備したことに始まり、昭和五十一年旧マキノ町時に町道へ編入され、平成二十三年に県道へ移管され現在に至っています。
南牧野からマキノ高原のスキー場へつながる道と合わせ、当時から「観光客が通る道」として親しまれています。
今回の事業実施に向け尽力頂いた関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

フォトコンテスト受賞者発表

〜久しぶりの雪化粧シーズンとなりました〜

昨年開催しました第八回「メタセコイア並木フォトコンテスト」では、下記の四名の方の作品が入賞となりました。おめでとうございます。

今回の募集期間中は、二年振りにまとまった降雪があったこともありメタセコイアの雪化粧の写真がたくさん出品されました。受賞作品も含め、「冬のメタセコイア一色」のフォトコンテストとなりました。年々降雪量が減ってきてはおりますが、これから高島市を代表する冬景色としてPRしていきたいものです。
なお、現在第九回目となるコンテスト作品のご応募を受け付けております。詳しくは公式HPをご覧ください!



佳作 「薄暮の並木道」
(清須市在住) 古澤 文博 様



特選 「雪晴」
(高島市在住) 赤代 隆司 様



佳作 「雪景色」
(敦賀市在住) 西川 政男 様



入選 「雪ホタル」
(敦賀市在住) 長谷 和子 様

清掃活動の1報告

去る十一月二十一日(火)に実施された毎年未恒例の一斉清掃には八十三名の方にご参加頂きました。幸い当日は天候には恵まれましたが、今シーズン台風による落葉が少なかつた事や前々日までの積雪があつた事から、「久しぶりに一苦労だった」といった感があります。

ただ、今回も多くの方にご参加頂き、また前回同様高島土木事務所にも

昨年同様、積雪のある中での作業でした。ご支援頂いたこともあり例年通り午前中に作業を終えることができました。有難うございました。



通常総会開催の1報告

新型コロナウイルス感染症の再拡大を受け、昨年度同様会員の皆様からの書面議決書の提出という形で開催をさせて頂きました。

活動報告や収支決算、活動計画や収支予算の全ての議案についてご承認を頂きました。

新型コロナウイルスの変異と感染症の再拡大が続く中ではありますが、これからも観光客受け入れ態勢の整備に注力していきたいものです。

K氏のつぶやき

近年のメタセコイア並木道への観光来訪者の増加を受けて「受け入れ態勢の整備」が急務となっております。「交通渋滞解消へ向けた取り組み」や「地域への経済効果の増加」、「新規事業等観光地としての更なるグリードアップ」等々たくさん課題がありますが、それぞれの課題を解決していくにあたっては、当然の事ながら、地元の理解が得られる形での「方向性」を示す必要があるように思います。そのためには、まず「観

百瀬川河川改修関連工事

〜隧道撤去に向けて着々と〜

昨年十一月十八日(木)、第三回目となる百瀬川河川改修関連工事の進捗状況説明会が開催されました。

今回の説明会では、隧道撤去に先立ち、現在の道路を迂回するための道路を整備する必要があるとのお話もありました。

日々の交通安全を考えたがらの慎重な工事となるため、今後長い目で工事の進捗を見守って



く必要があります。

TOKYO2020

コロナ禍で全国が意気消沈している中、アスリートの皆様から「感動」と「勇気」を頂きました。有難うございました！



大規模剪定事業

九年ぶりとなる大規模剪定作業が実施されました。

今回は、マキノ町果樹生産組合が市補助金を受けて実施されました。

この補助金の財源には、市と包括連携協定を締結しているフルタ製菓株式会社様からの寄付金が活用されています。

また、台風で倒木被害を受けた跡地でも、昨年同様に(公財)滋賀県緑化推進会のご支援を頂き補

補植事業も継続

植事業を継続実施する予定となっております。引き続き並木道の景観維持に努めてまいります。



〈今後の活動予定〉

- 〜3月中旬 並木フォトコンテスト
- 3月下旬 清掃作業 (側溝清掃・枝拾い)
- 6月下旬 通常総会



「もののふの矢橋の舟は逃げれば 急がば遅れ瀬田の長橋」

光地として目指すべきところのようなのを考えると、くべきでしょうか・・・。

今号のお店

晴遊食堂



昨年春、メタセコイア並木道の南端で開業した食堂です。オーナーがピワマス好きということもあって、琵琶湖での釣り体験付きのお食事プランなども企画されています。完全予約制で「テイクアウトでのお弁当もご用意いたしますよ。」との事。DIYでリノベーションされた店内も見所です!!